



令和3年4月16日発行
 広瀬中学校だより 第1号
 文責：秦 美沙江

4月1日、校長として着任しました。私は、平成19年度、新しい広瀬中学校が開校した当時の教職員の一人でした。思い出深い学校で働かせていただけることに喜びを感じるとともに、この縁に感謝しています。

今年度15年目を迎える広瀬中学校の歩みを受け継ぎ、更に前進させていくために、誠心誠意取り組んでまいります。広瀬中学校を支えてくださっている皆様方、今後ともお力添えいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年度 学校経営について ご理解とご協力、ご支援をお願いします。

校訓：進取向上
 学校教育目標：ふるさとを愛し 人間性豊かに たくましく生きる 生徒の育成

めざす学校像 ◇誰もが安全・安心を実感できる学校 ◇一体感・躍動感あふれる学校 ◇美しく、心落ち着く学校 ◇発信し、理解し、協力する学校	めざす生徒像 ◇広い視野に立ち、自ら進んで考え実行する生徒 ◇感性と想像力を磨き、仲間とともに向上する生徒 ◇心身ともにしなやかに、たくましく、創造力に富む生徒 ◇将来の夢や目標をもち、その実現に向かって努力する生徒
---	---

令和3年度 重点目標
 信頼・絆・協力 ～自他を尊重し、主体的・協働的な学びを創造する広中生～

学校経営の重点
 ※自ら考え、行動できる生徒の育成と集団力の向上
 ・誰もが安心して自分らしさを表現できること、多様な個性を認め合うことを大切に集団づくりと環境づくりに努めます。
 ・広中ブランド(あいさつ、マナー、働くこと、地域貢献)を、一人ひとりが自分事として考え実行していくとともに、集団でブランド力を向上させようとする気運を高めていきます。
 ・キャリア・パスポートの活用を通して、夢や目標をもって社会に貢献しようとする心を育みます。
 ※社会の中で生きて働く学力の育成
 ・学校図書館やICTを積極的に効果的に活用し、「主体的・対話的で深い学び」となる授業をめざします。
 ・学習への構え、学習内容の理解・定着の状況、理解しやすい学習方法等の実態を多面的に把握し、指導体制を工夫しながら、集団での学びと個に応じた学びを共に充実させていきます。
 ・ご家庭と連携しながら、家庭学習の習慣化や質の向上を支援し、粘り強く取り組む態度や、学習方法・時間等を調整していく力をつけていきます。
 ※健やかな心身の育成
 ・全ての教育活動を通じた道徳教育を推進し、個々の生徒の道徳的実践力の向上に努めます。
 ・ネットモラル指導、性に関する指導、感染予防に関する指導等を通じ、健康で安全な生活を営んでいくための教育活動を進めます。
 ・生徒たちが目標を持ち、主体的に取り組む、健全で教育的な部活動運営を進めます。
 ※地域とともに発展する学校づくりの推進
 ・様々な地域資源を理解し、触れ合い、発信していくなどの活動を工夫し、ふるさと教育を充実させていきます。
 ・学校教育活動の評価や改善に向けた提案など、地域の方々の声や皆様との絆を大切に、地域の活力となる学校づくりに努めます。

令和3年度 広瀬中学校教職員

役職等	氏名	教科等	部活動	備考	
校長	ホームページ上への氏名の掲載は控えます	国語		安来市立能義小学校より	
教頭		英語			
1 年 部		学年主任	理科	女子バレー	
		1年担任	国語・社会	吹奏楽	
		2組担任	英語	剣道	
2 年 部		副担任	保健体育	野球	
		学年主任	音楽・英語	吹奏楽	
		1年担任	社会	男子バレー	
		2組担任	英語	女子ソフトテニス	
3 年 部		支援2組担任	家庭	男子ソフトテニス	
		副担任	数学	野球	松江市立第一中学校より
		学年主任	国語	女子バレー	
		1組担任	数学	女子ソフトテニス	
		2組担任	技術・理科	男子ソフトテニス	
		支援1組担任	美術	男子バレー	
		副担任			松江市立東出雲中学校より
		主任			
		学校司書			
		校務員		剣道	
		特別支援教育支援員			
	学習支援員				
	学習支援員			採用	
	給食配膳員				
	A L T				
	スクール・カウンセラー				

広瀬中学校教職員チームとして

- ◇誇りをもって、常に自らを磨き、創意工夫しながら教育活動を展開していきます。
- ◇互いに理解し、信頼し、協力しあうことを大切にします。
- ◇保護者や地域の方々との信頼・絆・協力を大切にします。

令和3年度 始業式

新しい学年のスタートの日を迎え、背筋を正して話を聞く生徒たちに、大いなる期待を込めて次のように語りかけました。

- ◇ 先生たちの願いは、広瀬中学校の生徒一人一人が、安全な学校生活を送ることです、安心してこの学校に通い、学んでいくこと。そのために、今年度「信頼・絆・協力」ということを大切にしていきたいと考えています。
- ◇ 集団の中で、当たり前のことを徹底して続けていくためには、真面目に取り組む人たちが肯定的に受け止められる雰囲気が必要です。そういった前向きな雰囲気を創っていく土台となるのが「信頼関係」です。
- ◇ 学校生活の様々な場面で、自分の言動に自信と責任をもつこと、人から信頼されるようなふるまいを心がけること、仲間を信頼し安心できる絆・つながりを創り、協力していくこと、そんな「つながり」の中で「当たり前のことを徹底してやっていく」ことを心がけ、続けていってください。
- ◇ 広瀬中学校の創立10周年目の平成28年には、「広中ブランド」が立ち上げられました。「広中ブランド」とは、「広瀬中学校の生徒であることの自信と誇りを育てるために『広瀬中学校を他から認められる存在・ブランドにしていこう』と、始まった取組です。
 - ① 「あいさつ」がすごい広中生
 - ② 「マナーが良い」広中生
 - ③ いつでも どこでも 「よく働く」広中生
 - ④ 「地域行事」に参加する広中生
 一人一人が広瀬中学校の生徒という自覚をもち、広中ブランドに誇りを感じ、ブランドにふさわしい「ふるまい」を徹底してできるようになってほしいと思います。

『信頼・絆・協力』 この言葉を合言葉に、広瀬中学校の力、ブランド力を高めていきましょう。

令和3年度 入学式

4月9日、花冷えの1日でしたが、広瀬中学校には、49人の1年生の夢や希望、保護者の皆様の喜びがあふれていました。全ての教職員、そして教室からオンラインで式に参加した在校生も、温かい気持ちで新入生を迎えました。

入学式でも、「広中ブランド」、「信頼・絆・協力」について話しました。

- ◇ 「あいさつ」ができる人は、周りの人を幸せにできる人です。「マナー」が良い人は、他人の気持ちがわかる人です。「よく働く人」は、いろいろなことを前向きに楽しむことができる人、そして他人を助けることができる人です。そして「地域行事」に参加するということは、地域を元気づけること、地域の活力になることです。広瀬中学校の大切な一員として、一人ひとりがこの広中ブランドを実践していきましょう。
- ◇ 今年度、新入生の皆さんを加えた169人の全校生徒と先生たちが、「信頼・絆・協力」を合言葉にして、みなさん一人ひとりの力を高め、学級や学年、部活動の力を高め、広瀬中学校全体の力を高めていきたいと願っています。先ほど紹介した「広中ブランド」を実践するうえでも「信頼・絆・協力」は欠かせません。悩んだり、不安に感じたりすることがあっても、「信頼・絆・協力」をバネにして、乗り越えていってほしいと思います。
- ◇ 今の時代、そしてこれからの時代、様々なことがめまぐるしく変化していきます。皆さんの小学校生活6年の間にも学習の方法がずいぶん変わってきたはずですが、予測もできないことと遭遇することもあります。そんな先が見通せない日々の中でも、人との触れ合いから生まれる「信頼・絆・協力」は、皆さんが前に進んでいく大きな力になるはずですが、この言葉を心にとどめ、中学校生活を楽しみながら、成長していってくださることを期待しています。

広中 フォト ダイアリー

入学式

広瀬中学校の生徒としての第一歩を踏み出しました。



写真提供：フォト文具いちかわ様

生徒会入会式

生徒会執行部の説明をしっかりと聞いていました。



部活動紹介

各部とも工夫を凝らして紹介をしました。1年生は真剣なまなざしで見つめていました。



主な行事予定 (4月下旬~5月)

4月

- 21日(水) 家庭訪問 (27日まで)
- 26日(月) 3年学カテスト (27日まで)
- 27日(火) 生徒総会
- 28日(水) 午前中授業 (給食あり)
- 30日(金) ふるさと学習 (1年)

PTA 理事会

5月

- 7日(金) 出雲地区大会壮行式
- 8日(土) PTA 総会、学習公開
- 12日(水) 出雲地区ワカニ大会 (13日まで)
- 20日(木) 中間テスト、専門部会
- 21日(金) ふるさと学習 (2年)
- 27日(木) 全国学力調査
- 28日(金) 壮行式

